



令和6年9月19日  
国土交通省関東地方整備局  
常陸河川国道事務所  
守谷市

## (仮称) 守谷 SA スマートインターチェンジ

～連結許可書の伝達式を開催します～

国土交通大臣から常磐自動車道と（上り）市道守谷スマート IC アクセス道路1号線及び（下り）市道守谷スマート IC アクセス道路3号線との連結が許可されました。

このたび、常陸河川国道事務所長から守谷市長へ「（仮称）守谷 SA スマートインターチェンジ連結許可書」の伝達を下記のとおり行いますので、お知らせいたします。

【日 時】 令和6年9月26日（木） 16時00分～

【場 所】 守谷市役所3階 庁議室

（茨城県守谷市大柏950番地の1）

【出席者】 守谷市長、常陸河川国道事務所長、茨城県高速道路対策室長

「連結許可書の伝達式」への取材を希望される方、及びスマートインターチェンジに関することにつきましては、以下問い合わせ先までご連絡をお願いします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、取手記者クラブ

<連結許可書の伝達式に関する問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

電話：029-240-4061（代表） メールアドレス：ktr-hitachikouhou@mlit.go.jp

副所長（道路）石崎（いしざき）（内線：205）

計画課長 鈴木（すずき）（内線：261）

<スマートインターチェンジ事業に関する問い合わせ>

守谷市 都市整備部

電話：0297-45-1111（代表） メールアドレス：kensetsu@city.moriya.ibaraki.jp

建設課長 奥野（おくの）（内線：251）

## <概要>

路 線 名 : 常磐自動車道

(かしわ　やわら  
柏IC～谷和原IC間)

設置場所：茨城県守谷市

接統形式 : SA・PA接統型

形 式：全方向 (4/4)

運用形態：全車種 24時間

＜位置図＞



## 整備効果 地域産業の活性化

- ・守谷SAスマートIC（仮称）の整備により、「アサヒビール(株)茨城工場」や「(株)明治守谷工場」から東京方面への所要時間が短縮し、地域産業拠点における輸送業務の効率化による生産性向上が期待される。
- ・周辺の土地区画整理事業計画と併せ、産業の活性化を先導的に図るための企業誘致及び新たな産業の創出に向けた土地利用を推進する。



※所要時間：令和3年度全国道路・  
街路交通情勢調査旅行速度より算出

## 整備効果 観光施設へのアクセス性・利便性向上

- ・守谷SAスマートIC（仮称）の整備により、常総運動公園までの所要時間が東京方面（柏IC）から6分短縮し、利用者のアクセス性・利便性が向上する。
- ・守谷SA周辺では、（仮称）守谷市総合公園や、ヤクルトスワローズ二軍施設の移転が計画されており、更なる集客が期待される。



※所要時間：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査旅行速度より算出。出典：国土地理院

# (参考)スマートインターチェンジの検討・整備について

- スマートICの準備段階(地方での計画検討・調整段階)において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査(直轄調査)を実施(準備段階調査)。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。

